





そうです。うしろからきたこの武者



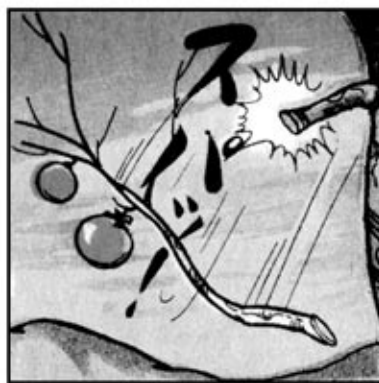
いつだれがきつたか、みなさんにはもうおわかりとおもいます



一発空中ぎり  
拔手又五郎が、わたしの枝をきりおとしたのでした。そのために、この物語が思わぬ展開をしていくのです。



おや柿の枝が  
おちてきた



そらおたべ...  
よかつた  
だな...  
だへん...  
だぞ...  
は二つ  
はつた  
はずだが



刀で  
ったんで  
ねえか...  
ブルブル  
だれが...  
ブルブル



おや？  
枝はお  
れたんじや  
なかんべ  
このきり  
くちは









